おしゃべりを楽しみながら路線バスで通学する星野小学校の児童た

の通学利用者は延べ約15万人で、1日平均約400人。「児童にとっては、重要な通学の足。2学期が始まる前には、なんとか元に戻したかった」とます」（糸山信）

全員が席に着ゆっくり動き

豪雨で市中心を結ぶ県道52脊線）が寸断バスも部分運続いた。道路回路が確保さ運行エリアをまで開通した

明日を向いて
被災地の夏

水しぶきに歓声響く
プール1カ月半ぶり再開
柳川の中山小

九州北部豪雨で沖端川が決壊し、校舎などが浸水した柳川市三橋町中山の中山小学校で30日、使用不能となっていたプールが1カ月半ぶりに復旧し、子どもたちの無邪気な歓声が響いた。

中山小では6月22日にプール開きがあり、7月13日まで水泳の授業が行われていた。しかし翌14日、豪雨で約300㍍北の沖端川が決壊。プールの浄化装置が水に漬かって使えなくなったが、修理が終わったため、夏休みの出校日の8月30日に間に合うように教諭と職員が清掃した。

この日は2学年ずつ三つのグループに分かれて、プールで体育の補習が行われた。5、6年生の16人は透き通った水が張られたプールで泳ぎの練習をした後、互いに水を掛け合い、歓声を上げながら、久しぶりの水の感触を楽しんだ。

1カ月半ぶりにプールに入り、はしゃぐ中山小の子どもたち

大牟田市は、市有地を大規模太陽光発電所（メガソーラー）用地として企業に貸貸する計画について、31日から始める予定だった募集を延期した。30日の市議会都市環境経済委員会で議員側から「民間任せで市の主体性が感じられない」「市直営も含めて検討すべき」との意見が出たため、方針を見直した。

市によると、市有地は健老町の24・3㌶。メガソーラーを建設する企業を募り、1平方㍍当たり100円以上の使用料で20年間貸す計画と試算はしていない」と答えた。

これに対し、議員からは「石炭に代わるエネルギーを目指す環境都市なのに詰めが甘い」「この計画では資料と固定資産税しか入らない。市税収入を増やすため、市直営も考えるべきだ」などの意見が相次いだ。

市側は市長の意向を踏まえ、9月6日の委員会

5年の安永まりさん(10)は「夏休み中は家の後片付けを手伝いました。ずっと入りたかったプールは水が冷たくても気持ちがよかった」と笑顔を見せた。田中博昭校長は「3日から新学期を迎えるが、子どもたちに夏休みの思い出を残してあげることができてよかった」と話した。

患者の診療情報を共有
久留米などの医療機関 協議会を設立

久留米市など筑後地区の4市2町の医師会などが30日、インターネットを通じて患者の電子カルテを共有する「くるめ診療情報ネットワーク（愛称・アザレアネット）協議会」を設立した。医療機関が患者の診療情報を共有することで、処方薬や検査の重複を避け、地域全体の医療の質を高めるのが狙い。

ネットワークは既に、聖マリア病院や新古賀病院など久留米、小郡両市内の5病院が導入しており、インターネットを活用して患者の診療情報や検査結果を38の診療所や病院に提供している。

協議会によると、医療機関が患者の情報を共有することで、転院した場合でもかかりつけ医との連携が取りやすく、適切な医療を提供することができるという。ただ、情報の開示閲覧では患者の同意を必要とする。

協議会は、久留米、うきは、小郡、大川各市と大刀洗、大木各町の4医師会▽久留米大病院▽久留米市▽ネットワークシステムを導入済みの5病院―で構成。今後3年間で参加医療機関を150に増やし、登録患者1万人を目指すという。

協議会の田中二三郎理事長は「運用ルールや手続きを統一してネットワークの充実を図り、地域医療の連携と質を高めたい」と話している。

く表現

久留米市の火祭り「鬼夜」（国定重要無形民俗文化財）の勇壮を歌った創作歌「鬼夜火祭り」、日本舞踊の振り付けが完成し。制作したのは久留米市宮ノ陣の日本舞踊家・若柳若庄（じゃくしょう）さんたち。燃え盛る巨大なたいまつの炎をイメージした赤い扇を手、男衆の動きを取り入れた舞い

たち披露

なたいまつ
＝1月7日夜

1舞踊公演」で、若庄さんの弟子でつくる「若庄会」が披露する。

創作歌「鬼夜火祭り」は、祭りに魅了された佐賀県みやき町の男性（故人）が2001年に作詞した。男性から詞を託された玉垂宮近くの喫茶店経営、久保田そよ子さん(62)が10年間、曲付けに奔走し、11年末によううやく作曲家の協力が得られて歌になった。

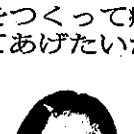
そうした経緯を知った若庄さんは、歌に新しい魅力を加えようと、師匠である若柳紅庄さんとともに振り付けを考案。「驚くほどの迫力を詞はしっかり表している。何とか舞いでも表現したい」と、男衆がたいまつを支える動きや、火の粉を払う動きも参考にして振り付けを仕上げた。

9月の公演に向けた練習が熱を帯びているが、舞うのは全員女性。若庄さんの助言も「もっと腰を入れて」「もっと堂々と」と力強さを意識したものが多いという。初めて舞いを見た久保田さんは「10年たって日の目を見た歌に、立派な振り

僕の夢 私の夢

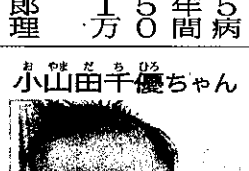
小郡小6年　田中（たなか）　鈴淑（りすみ）

わたしの夢は薬剤師になることです。その理由は薬をつくって病気の人を助けてあげたいからです。今はまだ全然ダメだけど、薬剤師になるためがんばりたいです。



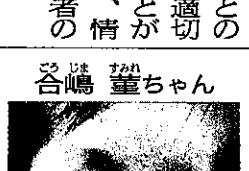
（小郡市）

はじめてのバースデー



小山田千優（おやまだちひろ）ちゃん

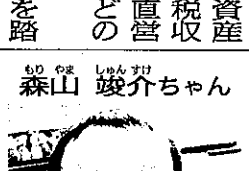
11年8月31日生まれ



合嶋 菫（ごうじま すみれ）ちゃん

11年8月31日生まれ
源樹、菜摘さんの長女

「これからもっと楽しい思い出つくろうね！」（みやま市山川町）



森山 竣介（もりやま しゅんすけ）ちゃん

11年8月31日生まれ
礼二郎、麻梨子さんの長男

「いつも元気と笑顔をありがとう！大好きだよ」（朝倉市小田）

「おめでとう。優しくすてきな女の子になってね」（久留米市梅満町）

～健康長寿いつまでも青春～

市健康づくり市民大会
入場無料
大牟田みんなの健康展'12

会場／大牟田文化会館　主催／大牟田地域健康推進協議会　共催／大牟田市　問合せ先／大牟田医師会（0944-53-2673）

■日時／9月8日（土）午後1時～午後3時30分

【特別講演】「世界一元気な106歳児が実践する十大『習慣健康法』」

講師　養護施設「しいのみ学園」創設者　昇地 三郎 先生

アトラクション　誠修高等学校吹奏楽部

大会宣言

私たち大牟田市民は、「いつまでも青春、生き生き健康長寿」を目指し健康的な生活習慣を心がける事を宣言します。

平成24年9月8日　第35回 大牟田市健康づくり市民大会

■日時／9月9日（日）午後1時～午後2時

検診コーナー
相談コーナー
食育関連コーナー

※詳しくは広報おおむたをご覧下さい。

●健やか住みよか食育フェア
午前9時～午後2時

▼皆さんの食育活動を応援
●食事バランスガイドの紹介
●歯科医師による講話
●食事相談

▼家庭、学校を通した食育
●給食調理員による人形劇、紙芝居
●幼稚園での食育活動の紹介

▼地産地消で食育推進
●新鮮な地元農産物の直
●大牟田名物「炭都饅頭
「たいらぎ最中」の販
●そば打ちの実演
●お好み焼きコンテス
（「試食・投票券」は9月8日の健康
市民大会後にロビーで無料配

▼ごみ減量で食育活動
●掘り出し物がいっぱい
フリーマーケット（10

歯科医師会
吉田 治國
不知火町2-149
(4)55-2211

大牟田薬剤師会
会長 橋本 和樹
大牟田市有明町 1-3-3
☎(0944)52-2316

内科・精神科
もの忘れ・不眠・ストレス相談
医療法人 静光園
第二病院
院長 吉田 卓生
大牟田市下池町29番地
☎(0944)52-8881(代)

医療法人 弘恵会
救急告示・更生医療指定
日本医療機能評価機構認定病院
ヨコクラ病院
みやま市高田町濃施394番地☎(0944)22-5811(代)
介護老人保健施設
アルテンハイムヨコクラ
みやま市高田町濃施409番地☎(0944)22-6751(代)
横倉 弘吉　横倉 義武

すがはら COMMUNITY LIFE SUPPORT
菅原病院
理事長 菅原 謙三
大牟田市上屋敷町1-1-3
☎0944-55-1212
http://www.sugahara-hospital.com

杉病院
医療機能評価機構認定
救急365日 24時間救急対応
循環器（心臓・高血圧）／腎臓
消化器／呼吸器／一般内科
各専門医による専門外来
大牟田市 田隈 誠修高校前 ☎(0944)56-
http://www.sugi-hosp.jp

産 科・婦人科
尾産婦人科
クリニック
深川 弘一
市古町 1-2
4)56-3648(代)

臨床研修指定病院
(財)日本医療機能評価機構認定病院
全国健康保険協会（協会けんぽ）生活習慣病予防健診実施機関
救急告示
米の山病院
URL:http://www.kome-net.or.jp/　大牟田市今山2324-1☎(0944)51-3311

内科・整形外科・リハビリテーション科
デイサービスくぬぎ・短時間通所リハ
医療法人 けんこう
兼行病院
内科 兼行俊司　整形外科 兼行秀司
大牟田市大字歴木977-4（平野口バス停前）☎(0944)54-0055

社会福祉法人 木犀会
ケアハウス やぶつば
◆デイサービスセンター　◆介護予防・相談セン
◆ケアプランセンター　◆ホームヘルプサービ
◆小規模多機能ホーム こどう　◆地域交流センター
大牟田市青葉町130-2 ☎(0944)55-66